



破傷風・ジフテリア (Td) ワクチンについて

Tetanus and Diphtheria (Td) Vaccine

過去 50 年間、カナダでは予防接種によって、他のどの健康対策よりも多くの命が救われてきました。

Td ワクチンとは？

Td ワクチンは、2 つの病気に対する予防ができます。

- 破傷風
- ジフテリア

このワクチンはカナダ保健省に認可されており、無料で提供されます。医療機関に電話で予約してください。

幼児期には、破傷風とジフテリアの予防接種を百日咳 (叫んでいるような咳) やポリオなどの他のワクチンとの混合ワクチンです。これらは、連続して接種されます。ほとんどの子どもたちは、乳幼児期にこれらのワクチンを接種します。幼稚園に入園する前および、グレード 9 (中学 3 年) の時に再度接種します。

これらの予防接種の詳細については、以下のヘルスリンク BC ファイルを参照してください:

- [ヘルスリンク BC ファイル #15a 破傷風, ジフテリア, 百日咳, ポリオ \(Tdap-IPV\) ワクチン](#)
- [ヘルスリンク BC ファイル #15b ジフテリア, 百日咳, ポリオ, ヘモフィルスインフルエンザ菌 b 型 \(DTaP-IPV-Hib\) ワクチン](#)
- [ヘルスリンク BC ファイル #18c 破傷風, ジフテリア, 百日咳, ポリオ \(Tdap\) ワクチン](#)
- [ヘルスリンク BC ファイル #105 破傷風, ジフテリア, 百日咳, ポリオ, および ヘモフィルスインフルエンザ菌 b 型 \(DTaP-HB-IPV-Hib\) ワクチン](#)

Td ワクチンの接種を受けるべき人は？

このワクチンは、7 歳以上の人が接種することができます。以前に破傷風とジフテリアの予防接種を受けている成

人は、10 年ごとに Td ワクチンのブースター接種を受ける必要があります。このブースター接種により、これらの病気に対する免疫システムが強化され、より優れた予防効果が得られます。予防接種を受けたことがない、あるいは受けた記録がない成人も、このワクチンの接種を受けるべきです。また、重い切り傷や深い傷を持つ人は、前回の破傷風ワクチンの接種が 5 年以上前であれば、接種することができます。

刺し傷、噛み傷、やけど、擦り傷など、重い切り傷や傷がある場合は、すぐに医療機関に受診して治療することをお勧めします。特に、傷口が汚れている場合は注意が必要です。

すべての予防接種を記録しておくことは大切です。

Td ワクチンにはどのような効果があるのですか？

Td ワクチンは、破傷風やジフテリアという重篤で時に死に至る病気を予防するのに最も適した方法です。

あなたが予防接種を受けることは、他の人を守ることにもつながります。

ワクチン接種後に考えられる副反応は何か？

ワクチンはとても安全です。破傷風やジフテリアにかかるよりも、ワクチンを接種する方がずっと安全です。

ワクチンに対する一般的な反応としては、ワクチンを接種した部分の痛み、赤み、腫れなどが考えられます。ま

発熱や痛みには、アセトアミノフェン (タイレノール® など) やイブプロフェン* (アドビル® など) を服用することができます。ASA (例: アスピリン®) は、ライ症候群のリスクがあるため、18 歳未満の人は服用しないでください。

*イブプロフェンは、生後 6 ヶ月未満の子供の場合、に対しては、医療従事者への相談なしに投与することはできません。

ライ症候群の詳細については、[ヘルスリンク BC ファイル#84 ライ症候群](#)をご覧ください。

100 万人に 1 人以下と極めて稀ですが、アナフィラキシーと呼ばれる生命を脅かすアレルギー反応を起こす可能性があるため、ワクチン接種後 15 分間はクリニック内にとどまることが重要です。アナフィラキシーには、じんましん、呼吸困難、のどや舌、唇の腫れなどが含まれることがあります。この反応が起こった場合、医療機関での治療準備があります。緊急処置には、エピネフリン（アドレナリン）の投与と、救急車による最寄りの救急診療所への搬送が含まれます。クリニックを出た後に症状が出た場合は、9-1-1 または地域の緊急電話番号に電話してください。

重篤な反応や予期せぬ反応は、必ず医療従事者に報告することが重要です。

Td ワクチンを接種してはいけない人は？

ご自身や子供が、過去に受けた破傷風やジフテリアのワクチン、またはワクチンの成分に対して生命を脅かすような反応を起こしたことがある場合は、医療従事者に相談してください。

破傷風ワクチン接種後 8 週間以内に、他の原因の特定はされずに、ギラン・バレー症候群 (GBS) を発症した人は、Td ワクチンの接種を受けてはいけません。ギラン・バレー症候群 (GBS) は、体の筋肉が弱くなったり、麻痺したりするまれな疾患です。最も一般的には、感染症の後に発症しますが、まれに、GBS はいくつかのワクチンの後にも発生することがあります。

風邪などの軽い病気を理由に、予防接種を遅らせる必要はありませんが、心配な場合は、医療機関に相談してください。

破傷風とジフテリアとは？

破傷風は、ロックジョー (開口障害) と呼ばれ、主に土の中に存在する細菌によって引き起こされます。この細菌が切り傷や擦り傷から皮膚に侵入すると、毒を出し、全身の筋肉を締め付けて痛みを引き起こします。呼吸筋が侵されると、非常に深刻です。破傷風にかかると、5 人に 1 人が死亡する可能性があります。

ジフテリアは、くしゃみや咳をする人、あるいは皮膚と皮膚が直接接触することによって、空気中に広がります。この病気は、非常に深刻な呼吸障害を引き起こします。また、心不全や麻痺を引き起こすこともあります。ジフテリアにかかった人のうち、10 人に 1 人が死亡する可能性があります。

これらの病気は、BC 州では小児期の定期的な予防接種プログラムにより、現在ほとんど見られなくなっています。

未成年者の同意

予防接種の同意については、保護者の方とお子様で話し合うことが推奨されています。各ワクチンの効果や起こりうる反応、予防接種を受けない場合のリスクを理解できる 19 歳未満の子どもは、法的に予防接種に同意することも拒否することもできます。未成年者の同意に関する詳細は、[ヘルスリンク BC ファイル #119 乳幼児法、未成年者の同意および予防接種について](#)をご覧ください。

詳しくはこちら

予防接種の詳細は、<https://immunizebc.ca/> の予防接種 BC をご覧ください。



BC Centre for Disease Control
Provincial Health Services Authority



ImmunizeBC

ヘルスリンク BC のトピックの詳細については、www.HealthLinkBC.ca/more/resources/healthlink-bc-files をご覧いただくか、地元の公衆衛生ユニットへお問い合わせください。B.C. 州での緊急でない健康情報およびアドバイスについては、www.HealthLinkBC.ca をご覧いただくか、8-1-1 (フリーダイヤル) にお電話ください。聴覚障害者の方および耳の不自由な方は 7-1-1 へお電話ください。ご希望により、130以上の言語で翻訳サービスがご利用いただけます。